

診療情報を利用した臨床研究について

平塚共済病院 外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究対象者にあたると思われる方の中で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記問い合わせ先までご連絡下さい。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

(1) 研究概要について

研究課題名：

直腸腫瘍術後患者における新低位前方切除術後症候群定義
8症状の発症頻度/重症度/リスク因子を検討する
多機関共同観察研究

研究期間： 2023年 4月 1日 ～ 2024年 3月 31日

実施責任者：平塚共済病院 外科 菅野 伸洋

(2) 対象となる方

2020/4/1～2022/09/30の期間に直腸腫瘍(癌もしくはNET)に対して、低位前方切除(LAR)、超低位前方切除(sLAR)、括約筋間直腸切除術(ISR)による根治切除を施行し、術後半年以上(回腸人工肛門造設症例は閉鎖術後半年以上)フォローしている患者。

(3) 研究の意義・目的

直腸腫瘍術後の患者を対象に低位前方切除術後症候群(LARS)の程度について、2018年のLARS国際コンセンサス会議で決定した新LARS定義をもとに作成した新LARSスコアを用いて前向きにアンケート調査を行い、術後各時点におけるLARS主要症状の発生率、重症度、およびそのリスク因子を検討します。

(4) 研究の方法

新LARSアンケートを外来時に回答いただき、診療録から術前・手術・術後の情報を収集して検討します。

(5) 個人情報の保護・研究成果の公表について

患者さんの個人情報については厳重に管理を行い、他の施設とデータを統合する際や学会・学術雑誌等で公表する際には、匿名化や暗号化などで個人が特定されないようにしたうえで使用いたします。

(6) 費用について

患者さんにご負担いただく費用はありません。

(7) 問い合わせ等の連絡先

平塚共済病院 外科 岡本 浩直／菅野 伸洋

(対応可能時間：平日 9時～17時)

電話：0463-32-1950 (代表)